

Scubism

株式会社エスキュービズム通商

全自動コーヒーメーカー

コーヒー豆 / 粉対応 全自動コーヒーメーカー

取扱説明書

品番 WCM-001

家庭用

もくじ

ページ

安全上のご注意 P1~2

各部のなまえ P3~4

操作ボタンについて P4

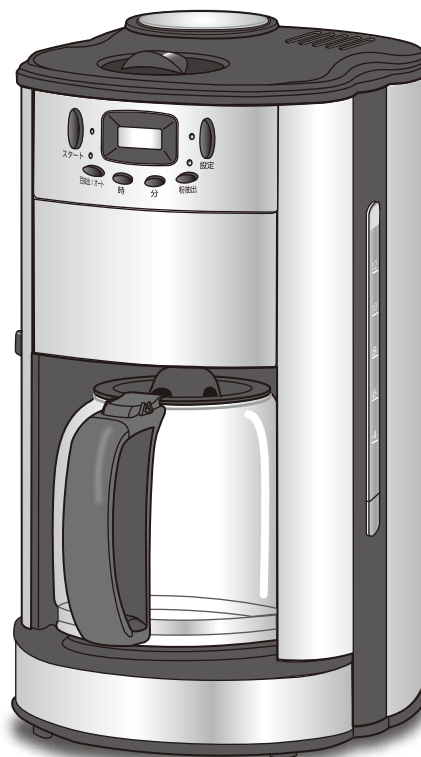
お使いになる前に P4

使いかた P5~8

お手入れのしかた P9~10

故障かな?と思ったら 裏表紙

製品仕様 裏表紙



この度は「全自動コーヒーメーカー」をお買上げ頂きありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品使用上の注意事項及び警告事項について詳しく記載しています。本製品をご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読み頂き、内容を十分にご理解された上で、事故が起これぬように記載内容に従って正しくご使用願います。本製品は一般家庭用に開発された商品です。事故や故障の原因になりますので、業務用としては絶対に使用しないでください。また、一度お読みになった後も必要時にいつでもご確認できるように、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。予めご了承ください。

安全上のご注意


必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

⚠ 警告	⚠ 注意
人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例





 記号は、「禁止」(しないでください)を示します。

 記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

安全にご使用 いただくために

- ①取扱説明書に記載されていない方法や、一般家庭用以外(業務用など)でのご使用や、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因となります。絶対におやめください。
- ②お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ③故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- ④取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ⑤本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用は避けてください。

⚠ 警告

 <p>修理技術者以外は、絶対に分解・修理改造をおこなわない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発火したり、異常動作してけがの原因になります。 <p>※修理はお買上げの販売店にてご相談ください。</p>	 <p>ガラスサーバーなしで使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●熱湯が保温盤にはねてやけどをしたり、加熱して発火する恐れがあります。
<p>電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っばったり、重い物をのせたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 	<p>使用中や使用後しばらくは、ガラスサーバー、保温プレートなど高温部周辺に触らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●やけどの原因になります。
<p>電源コードを束ねて使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●熱の逃げ場がなくなって高温になりショート・発火の原因になります。 	<p>ドリップ直後、ガラスサーバーを取り外す時は、抽出口の蒸気に気をつける</p> <ul style="list-style-type: none"> ●抽出口から熱い蒸気が出ますので、気をつけてください。
<p>コンセントや配線機具の定格を超える使いかたや、交流 100V 以外では使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●たこ足配線などで定格を超えると、発熱し発火・感電の原因になります。 	<p>電源プラグは、根元まで確実に差し込む</p> <ul style="list-style-type: none"> ●差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。
 <p>傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 	 <p>異常(異音・異臭・焦げ臭い・動かない・ビリビリと電気を感じる・コードを動かすと通電したりしなかったりするなど)がある時や、電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なおいが出るような時は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●異常のまま使い続けると、発煙・発火・感電やけがの恐れがあります。 <p>※修理はお買上げの販売店にてご相談ください。</p>
<p>濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やけがの原因になります。 	<p>3ヶ月以上使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>※この場合、時刻(時計)の設定は、解除されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●絶縁劣化による感電・漏電火災・けがの原因になります。
<p>本体を水に浸けたり、水をかけたり、丸洗いしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ショートによる感電・故障の原因になります。 	<p>電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショートによる発火の原因になります。
<p>子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない</p> <p>おもちゃとして絶対に使用させない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●やけど・感電・けがの原因になります。 	<p>電源プラグに付着したほこりやゴミは、定期的に取り除く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。
<p>蒸気口に触ったり、顔などを近づけたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●やけどをする恐れがあります。特に乳幼児には、触らせないようにご注意ください。 	

⚠ 注意

業務用として使用しない

- 故障の原因になります。

倒したり、ぶついたり、強い衝撃を与えない
※本体が落下した場合は、そのまま使わ
ないで点検を依頼してください。

- 破損や変形し、けがや故障の原因にな
ります。

- そのまま使用すると発火や感電の原因
になる場合があります。

※点検はお買上げの販売店にてご相談ください。

火気の近くや可燃物の近くで使用しない

- 変形・故障の原因になります。

壁や家具などの近くでは使わない

- 蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色や変
形の原因になります。キッチン用収納棚
などで使う時は、中に蒸気がこもらない
ように注意してください。



禁止

精密機器の上で使用しない

- コーヒーがこぼれたりすると、機器が
故障する原因になります。

不安定な場所や、熱に弱い敷物の上など では使用しない

- 転倒によるやけどや火災の原因になります。
- ビニールや合成繊維のテーブルクロス、
じゅうたんなど熱に弱いものの上で使用
すると、変色する恐れがあります。

抽出中にガラスサーバーを外さない

- やけどの恐れがあります。

専用のガラスサーバー以外は、使用しない

- お湯があふれて、やけどや故障の原因
になります。また、テーブルや敷物を
汚す原因となります。

ガラスサーバーを直接火にかけたり、 電子レンジで使用しない

- 破損の原因になります。

使用直後にドリップケースを取り出さない

- やけどの原因になります。

ガラスサーバーが熱いうちに、水の中に
入れたり、水をかけたり、濡れた場所に
置かない

- ガラスサーバーが割れる恐れがあります。

ガラスサーバーをのせたまま、本体を持ち 運ばない

- ガラスサーバーが落下して破損やけが
の原因になります。



禁止

空だきをしない

- 変形・故障の原因になります。
ドリップをしない時は、空のガラスサー
バーを保温プレートに置いたまま電源を
入れないでください。

水タンクに水を入れたまま放置しない

- 故障や変色、においの原因になります。

水タンクに、お湯や牛乳、コーヒーなどを 入れない

- 変形や故障の原因になります。

ガラスサーバーを食器洗浄機や食器乾燥機 に入れたりしない

- 破損や変形、けがの原因になります。

続けてコーヒーを作る場合は、ドリップ後
スタートボタンを押して（スタートボタン右
のランプが消灯）保温を解除した後、約 5 分
程待って本体を冷ましてからおこなう

- 本体が熱いうちに給水したり、動かした
りすると、湯出口から蒸気や熱湯が吹き
出てやけどの原因になります。



必ず守る

お手入れの際は、電源プラグをコンセント
から抜き、必ず本体が冷めてからおこなう
※この場合、時刻（時計）の設定は、解除
されます。

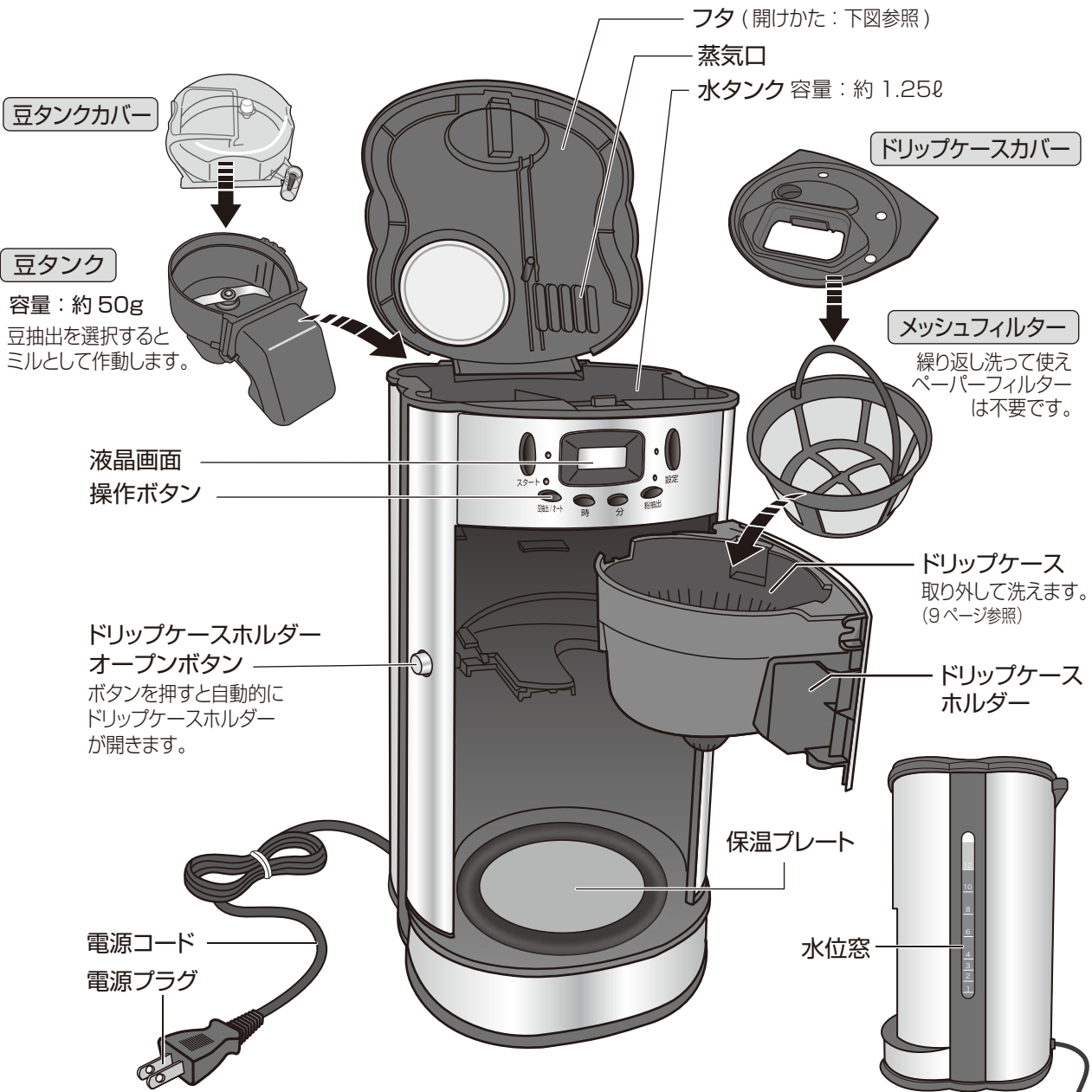
- 感電ややけどの原因になります。

お願い

豆タンクは MAX で 50g(カップ 4 杯) まで入りますが、たくさん飲まれない方は、コーヒーの酸化を防ぐ
ためにも 1 日で消費できる位の量をこまめに入れることをお勧め致します。

- 水タンクに水以外のものを入れないでください。故障の原因になります。
- アルカリイオン水を使用した場合、本体内部にカルシウムが付着しやすくなったり、付着した
カルシウムがはがれて、本体内のお湯や蒸気の出口をふさぐなどのトラブルの原因になります。
よりこまめなお掃除をしてください。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。

各部のなまえ



⚠ 電源コードは束ねたまま使用しない
 ●コードが熱くなり、故障の原因になります。

付属品
 メジャースプーン
 (お手入れブラシ付)

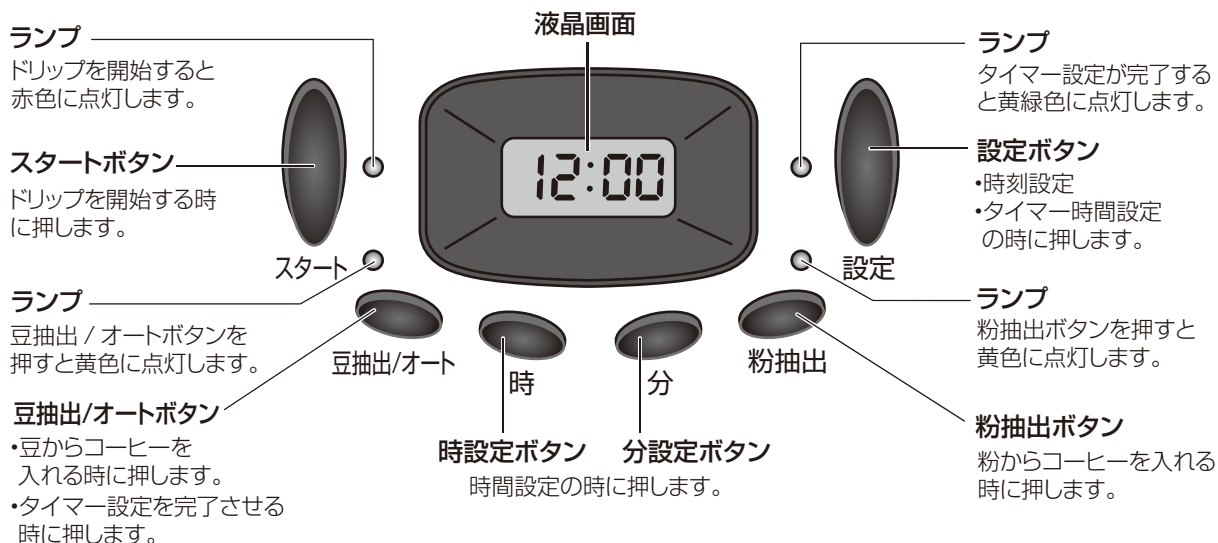
ガラスサーバー
 容量：約 1.25ℓ

本体のフタの開けかた

フタ上部の凸部を指で押しながらか上に開けます。

操作ボタンについて

- 各ボタン機能の詳細は、「使いかた」(5~8 ページ)で再確認してください。



お使いになる前に

- 初めてご使用になる時は、コーヒー粉を入れずに、水だけで 2~3 回ドリップしてください。水は水位表示 12(MAX) まで入れてください。(熱湯洗浄します) 6 ページ「粉からコーヒーを入れる」の 1.2.6.7.8.9. を参照しておこなってください。

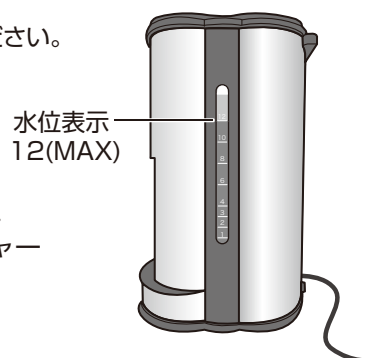
2 回目以降は、スタートボタンを押して(スタートボタン右のランプが消灯)保温を解除した後、約 5 分程待つて本体を冷ましてからおこなう

※長時間ご使用にならず保管されていた時も上記の方法で洗浄してください。

- 取り外して洗える部品(ガラスサーバー・豆タンク・豆タンクカバー・メッシュフィルター・ドリップケース・ドリップケースカバー・メジャースプーン)などは、ご使用前に一度洗ってからお使いください。

※ドリップケースの着脱は 9 ページを参照してください。

※洗浄後は十分乾かしてから、本体にセットしてください。



ご使用上の注意	やけどに注意	ドリップ直後にガラスサーバーを取り出した時に、抽出口より熱い蒸気が出ますので蒸気に手や顔を近づけない
	空だきしない	水タンクに水が入っていない状態で、空のガラスサーバーを保温プレートに置いたままスタート(動作)させない
	ガラスサーバーの取り扱いに注意	<ul style="list-style-type: none"> ●ガラスサーバーを直接火にかけない ●投げたり、ぶつけたりしない ●本体を運ぶ時は、ガラスサーバーを別にして移動する →ガラスサーバーが落下して破損やけがの原因になります。 <p>保温プレートにセットする時は、ガラスサーバーの注ぎ口を少し下に向けて差し込むとスムーズにできます。</p>
	連続使用の場合	続けてコーヒーを作る場合は、約 5 分程待つて本体を冷ましてからおこなう
		<ul style="list-style-type: none"> ●水タンクに最大容量 12(MAX) を超える水を入れないでください。コーヒーがガラスサーバーからあふれ出ることがあります。 ●水タンクにお湯を入れないでください。水は、浄水や市販のミネラルウォーター、飲用水を使ってください。

使いかた

各種設定について

各種ボタン操作をする場合は、電源プラグをコンセントに差し込み、液晶表示がブルーに光っている時におこなってください。「時」[分] ボタンを除いて、各種ボタンを押すたびに連動したランプが点灯します。

1 豆からコーヒーを入れる場合

手順 1 — 準備 — ※右図と合わせてご確認ください。

1. 本体のフタを開ける

フタ上にある凸部を指で奥に押しながらフタを上へ上げて開けます。

2. 豆タンクの豆タンクカバーを外して、豆タンクにコーヒー豆を適量 (MAX50g) 入れる

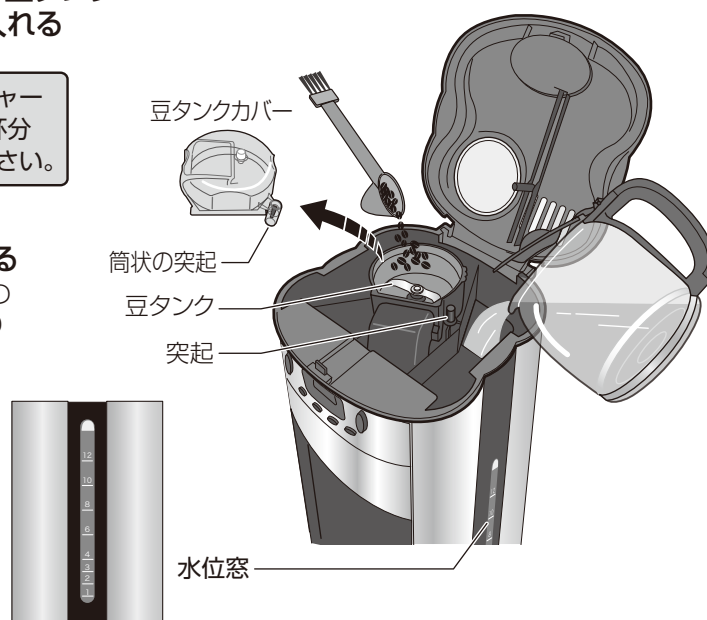
コーヒー豆及びコーヒー粉は、付属のメジャー Spoon 1 杯がドリップ後のコーヒー 1 杯分となります。濃さはお好みで調整してください。

3. 豆タンクに豆タンクカバーをセットする

※豆タンクカバーの筒状の突起と、豆タンクの右にある突起を合わせて差し込み、しっかりふたをしてください。

4. 本体側面にある水位窓の目盛りを見て水タンクに水を入れる

※ガラスサーバーを使用すると簡単です。
【注】水タンク水量分ドリップされます。

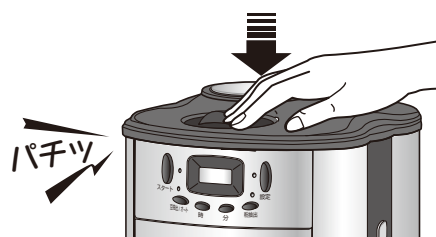


5. 本体のフタを閉じる

※フタを手で押して、パチッと音がするように確実に閉じてください。

6. 保温プレートにガラスサーバーをセットする

※ガラスサーバーの注ぎ口を少し下に向けて差し込むと保温プレートにスムーズにセットできます。



7. 電源プラグをコンセントに差し込む

※液晶表示が青色に点灯し、[12:00] が表示されます。(時刻表示)
※左右 4 つのランプも青く点灯します。

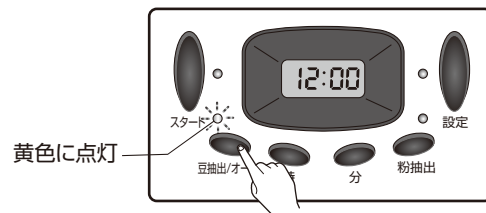


■準備完了

手順2 — コーヒーの抽出 —

8. 「豆抽出 / オート」 ボタンを押す

※「豆抽出 / オート」 ボタンの上のランプが黄色に点灯します。



9. 「スタート」 ボタンを押す

※「スタート」 ボタンの右のランプが赤色に点灯し、ミルが作動してコーヒー豆を挽き始めます。挽き終わると、ドリップが始まります。



10. ドリップ終了

※「スタート」 ボタンの右のランプが消灯します。

2 粉からコーヒーを入れる場合

※ペーパーフィルターは必要ありません。

1. 本体のフタを開けて、本体側面にある水位窓を見ながら、水タンクに水を入れる

2. 本体のフタを閉じる

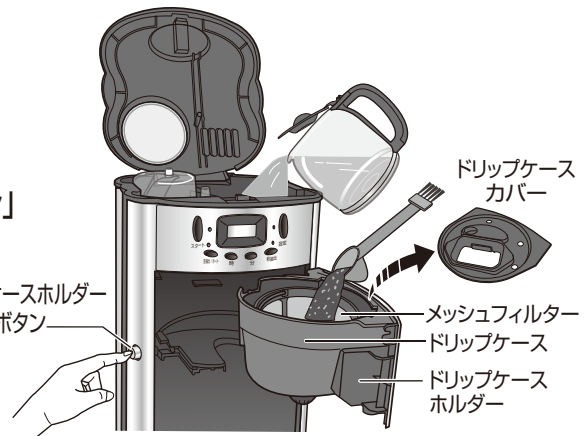
3. 本体側面の「ドリップケースホルダーオープンボタン」を押してドリップケースホルダーを開ける

【注】ドリップケースホルダーはいきおいよく開きますので、手を添えて開けてください。

ドリップケースホルダーオープンボタン

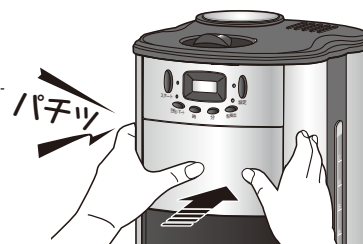
4. ドリップケースにセットされているドリップケースカバーを外し、メッシュフィルターの中へコーヒー粉を入れる

※コーヒー粉を入れたら、必ずドリップケースカバーを戻しセットしてください。



5. ドリップケースホルダーを本体にセットする

※最後は、両手で前面を押して確実に本体にセットしてください。



6. 保温プレートにガラスサーバーをセットする

7. 電源プラグをコンセントに差し込む (5 ページ 7 参照)

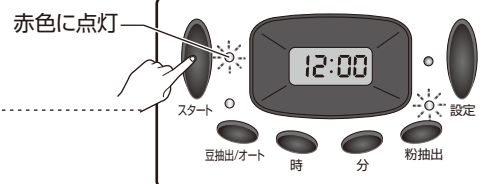
8. 「粉抽出」 ボタンを押す

※「粉抽出」 ボタンの上のランプが黄色に点灯します。



9. 「スタート」 ボタンを押す

※「スタート」 ボタンの右のランプが赤色に点灯し、ドリップが始まります。



10. ドリップ終了

※「スタート」 ボタンの右のランプが消灯します。

タイマーでコーヒーを入れる場合

- 5 ページの「コーヒーを入れる」を参考にして最初に「コーヒー豆」あるいは「コーヒー粉」と水を本体に準備し、保温プレートにガラスサーバーをセットしておいてください。

豆からの抽出（ドリップ）

1. 電源プラグをコンセントに差し込む

- ※液晶表示が青色に点灯し、[12:00] が表示されます。（時刻表示）
- ※左右4つのランプも青く点灯します。



2. 「豆抽出 / オート」 ボタンを押す

- ※「豆抽出 / オート」 ボタンの上のランプが黄色に点灯します。



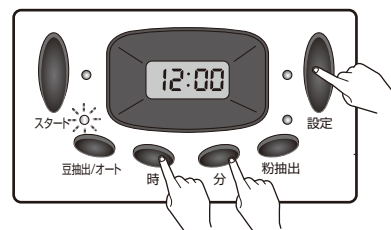
3. 現在時刻の設定をする

- 「設定」 ボタンを押して 12:00 の数字の右上に「CLOCK」の表示を確認したら「時」「分」ボタンをそれぞれ押して、現在時刻に合わせます。



4. タイマー時間の設定をする

- 再度「設定」 ボタンを押すと左上に「TIMER」が表示されます。「時」「分」ボタンを押してタイマー時間の設定をします。



5. 15 秒以内に再度「豆抽出 / オート」 ボタンを押す

- ※「設定」 ボタンの左側のランプが黄緑色に点灯し、タイマー設定が完了します。



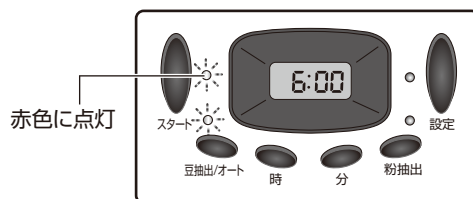
タイマー時間を設定後 15 秒間放置するとタイマーはリセットされてしまいます。

- ※「設定」 ボタンの左側のランプが黄緑色に点灯しない場合は、タイマー設定が完了していませんので、4 から再度おこなってください。



6. タイマー設定をした時刻に自動的に作動開始

- ※「スタート」 ボタンの右のランプが赤色に点灯し、ドリップが始まります。



- ドリップ後、保温時間は 2 時間で、2 時間経過後「スタート」ランプが消灯し、保温は解除されます。

- ※設定後約 15 秒ほどで時刻表示に代わりますが、タイマー時間を確認したい時は、「設定」 ボタンを押すと再表示されます。
- ※タイマー時間を解除したい場合は、一度コンセントから電源プラグを抜くことでリセットされます。

粉からの抽出（ドリップ）

1. 電源プラグをコンセントに差し込む

※液晶表示が青色に点灯し、[12:00] が表示されます。（時刻表示）

※左右4つのランプも青く点灯します。



2. 「粉抽出」 ボタンを押します。

※「粉抽出」 ボタンの上のランプが黄色に点灯します。



3. 現在時刻の設定をします。

「設定」 ボタンを押して 12:00 の数字の右上に「CLOCK」の表示を確認したら「時」「分」ボタンをそれぞれ押して、現在時刻に合わせます。

例：現在時刻 16:30



4. タイマー時間の設定をします。

再度「設定」 ボタンを押すと左上に「TIMER」が表示されます。「時」「分」ボタンを押してタイマー時間の設定をします。

例：タイマー時間 6:00

5. 15秒以内に再度「豆抽出 / オート」 ボタンを押す

※「設定」 ボタンの左側のランプが黄緑色に点灯し、タイマー設定が完了します。

注意 タイマー時間を設定後 15 秒間放置するとタイマーはリセットされてしまいます。

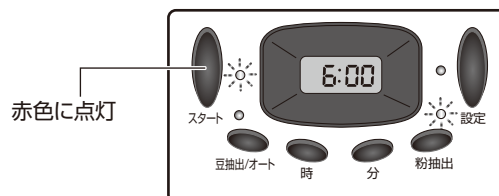
※「設定」 ボタンの左側のランプが黄緑色に点灯しない場合は、タイマー設定が完了していませんので、4 から再度おこなってください。



6. タイマー設定をした時刻に自動的に作動開始

※「スタート」 ボタンの右のランプが赤色に点灯し、ドリップが始まります。

- ドリップ後、保温時間は2時間で、2時間経過後「スタート」ランプが消灯し、保温は解除されます。



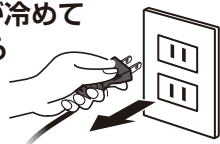
注意 使用中や使用直後は、保温プレートや抽出口、及び蒸気口に手を触れない

→高温になっていますのでやけどをする恐れがあります。特に乳幼児には触らせないように、ご注意願います。

お手入れのしかた



電源プラグをコンセントから抜き、
必ず保温プレートが冷めて
からお手入れをする



- 本体に水をかけたり、水洗いしない
→本体内部や底部に水が入り、故障の原因になります。
- 台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）以外のみがき粉
ベンジン・シンナー・硬いたわしなどは使用しない
→変色や変形の原因になります。
- 食器洗い機や食器乾燥機は使わない
→本体が破損して感電や故障の原因になります。

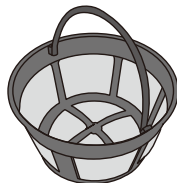
洗えるもの



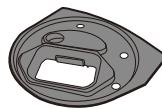
ガラスサーバー



豆タンク



メッシュフィルター



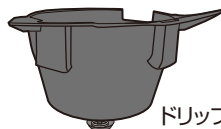
ドリップケース
カバー



メジャースプーン
(お手入れブラシ付)



豆タンクカバー



ドリップケース

洗えないもの

本体



電源コード
電源プラグ

- お手入れをせずに使っていると、コーヒーかすが残り、酸化して次に使う時にコーヒーの風味を損なう原因になります。

豆タンク・豆タンクカバー

コーヒー豆を挽いた後に、豆の挽きかすが残ります。
使用ごとに本体から取り出して、お手入れしてください。

- 通常は付属のお手入れブラシを使って、豆タンク内部や豆タンクカバーに残ったコーヒーの挽きかすを掃除します。お手入れブラシで挽きかすが取りきれない時は、水洗いをしてください。

※水洗い後は、乾いた布巾などで水気を拭き取り、完全に乾かしてください。



メッシュフィルター

毎回必ずドリップ後に、メッシュフィルターをドリップケースから取り出して、
挽きかすを捨ててください。

その後、洗剤を薄めた水またはぬるま湯で、柔らかいスポンジなどを使って
洗った後に水洗いをし、乾いた布で水気を拭き取り十分に乾燥させてください。

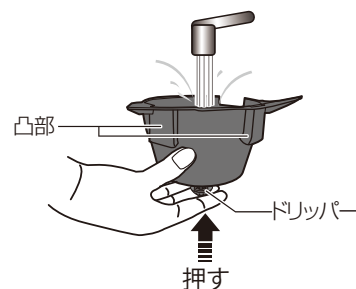
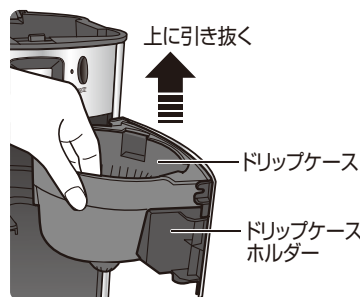
※水洗いする際、メッシュ部を強くこすらないでください。

ドリップケース・ドリップケースカバー

ドリップケースをドリップケースホルダー
から抜いて、洗剤を薄めた水または
ぬるま湯で、柔らかいスポンジなど
を使って洗ってください。

■ドリップケースの着脱

ドリップケースを上引き抜いて外します。
取り付けはドリップケースの2ヶ所の凸部
をドリップケースホルダーの2ヶ所のツメ
に差し込みます。



※ドリップケース下部のドリッパーを指で
押し上げて、水ですすいでください。

本体表面

固く絞った濡れ布巾で拭きます。汚れがひどい場合は、少量の台所用洗剤を付けた布で拭いた後、濡れ布巾などで洗剤をよく拭き取ります。

ガラスサーバー

洗剤を薄めた水またはぬるま湯で、柔らかいスポンジなどを使って洗ってください。お手入れ後はよく乾燥させてください。→サビやカビ発生の原因になります。

水タンク

水を入れて2~3回洗い流してください。
長時間使用した場合は、湯アカが付くことがありますので、1~3ヶ月に1回湯アカを取り除くお手入れをしてください。その場合は下記の「湯アカの取り除きかた」を参照してお手入れをしてください。
※水タンクの取り外しはできません。

お湯の出具合が悪くなったとき

お使いの間に、本体内のパイプに湯アカが付着して、お湯の出具合が悪くなる時があります。以下の方法で湯アカを取り除いてください。

■湯アカの取り除きかた

1. ガラスサーバーに市販のクエン酸 約 10g と水を 600ml 入れてよく混ぜる

	クエン酸	食酢
分量	約 10g	50ml
水量	600ml	270ml

2. 1 を水タンクに入れたら、ガラスサーバーを本体にセットし、6 ページ「粉からコーヒーを入れる」の 1.2.6.7.8.9. の手順でドリップをする
※メッシュフィルターは使用しません。

3. クエン酸水溶液がガラスサーバーにすべて移ったらガラスサーバーにたまったクエン酸水溶液を捨てる

注意 ドリップ終了後、保温状態になりますのでスタートボタンを押して一旦保温を解除し、2 回目以降の再ドリップをおこなってください。

5. 5 分程待つて本体が冷めたら、水タンクの水位表示「6」まで水を入れてから再度ドリップをする

6. 2 回以上繰り返す（クエン酸のにおいを取り除くため）

電源プラグ

電源プラグのゴミやほこりは定期的に乾いた布で拭き取ってください。



保管のしかた

- 水気や汚れをしっかりと拭き取り、十分に乾燥させて保管してください。
- 振動のある場所や冷暖房機のそばは避けてください。
- 直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
- 子供や幼児の手の届かない所で保管してください。

廃棄のしかた

- 自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

本体表面

固く絞った濡れ布巾で拭きます。汚れがひどい場合は、少量の台所用洗剤を付けた布で拭いた後、濡れ布巾などで洗剤をよく拭き取ります。

ガラスサーバー

洗剤を薄めた水またはぬるま湯で、柔らかいスポンジなどを使って洗ってください。お手入れ後はよく乾燥させてください。→サビやカビ発生の原因になります。

水タンク

水を入れて2~3回洗い流してください。
長時間使用した場合は、湯アカが付くことがありますので、1~3ヶ月に1回湯アカを取り除くお手入れをしてください。その場合は下記の「湯アカの取り除きかた」を参照してお手入れをしてください。
※水タンクの取り外しはできません。

お湯の出具合が悪くなったとき

お使いの間に、本体内のパイプに湯アカが付着して、お湯の出具合が悪くなる時があります。以下の方法で湯アカを取り除いてください。

■湯アカの取り除きかた

1. ガラスサーバーに市販のクエン酸 約 10g と水を 600ml 入れてよく混ぜる

	クエン酸	食酢
分量	約 10g	50ml
水量	600ml	270ml

2. 1 を水タンクに入れたら、ガラスサーバーを本体にセットし、6 ページ「粉からコーヒーを入れる」の 1.2.6.7.8.9. の手順でドリップをする
※メッシュフィルターは使用しません。

3. クエン酸水溶液がガラスサーバーにすべて移ったらガラスサーバーにたまったクエン酸水溶液を捨てる

注意 2 回目以降は、スタートボタンを押して（スタートボタン右のランプが消灯）保温を解除した後、約 5 分程待って本体を冷ましてからおこなう

5. 5 分程待って本体が冷めたら、水タンクの水位表示「6」まで水を入れてから再度ドリップをする

6. 2 回以上繰り返す（クエン酸のにおいを取り除くため）

電源プラグ

電源プラグのゴミやほこりは定期的に乾いた布で拭き取ってください。



保管のしかた

- 水気や汚れをしっかりと拭き取り、十分に乾燥させて保管してください。
- 振動のある場所や冷暖房機のそばは避けてください。
- 直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
- 子供や幼児の手の届かない所で保管してください。

廃棄のしかた

- 自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

故障かな？と思ったら

- 修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。それでもなお異常がある場合は事故防止のために使用を中止して頂き、お買上げの販売店に点検・修理を依頼してください。



危険

お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

こんなとき	考えられる原因／対処法
電源が入らない (液晶表示が出ない)	コンセントに電源プラグが差し込まれていないか、しっかり差し込まれていない →電源プラグをコンセントにしっかり差し直すか、別のコンセントに差し込んでみてください。
ドリップケースホルダーが閉まらない	ドリップケースホルダーにドリップケースやドリップケースカバーが正しくセットされていない →正しくセットし直してください。
コーヒーが抽出されない	水タンクに水が入っていない → 水タンクに水を入れてください。
	ガラスサーバーが保温プレートに正しく設置されていない →ガラスサーバーを保温プレートの中央に正しくセットし直してください。
	保温プレートが熱くならない → カスタマーサポートセンターへご連絡ください
コーヒーの抽出音が大きくなった	湯アカがたまっている → 10 ページを参照して湯アカを落としてください。
コーヒーのでき上がり時間が長くなった	ドリップケースにコーヒー粉が詰まっている →9 ページを参照してお手入れしてください。
豆を挽いたコーヒー粉がスローブに残る	連続使用すると豆タンク内で挽かれたコーヒー粉が、豆タンクのスローブ内に累積してコーヒー粉が重くなり流れていかなくなります →9 ページを参照してお手入れしてください。
コーヒーが漏れ出す	ガラスサーバーが保温プレートに正しくセットされていない →ガラスサーバーを保温プレートの中央に正しくセットし直してください。

製品仕様

定格電圧	AC100V	ガラスサーバー容量	約 1.25ℓ
定格周波数	50/60Hz	抽出方法	ドリップ式(水容器一体型)
定格消費電力	700W	コード長さ	約 120cm
電流ヒューズ	10A	材質	ABS樹脂、ガラス
本体重量	約 4kg	付属品	お手入れ用ブラシ付メジャースプーン
水タンク容量	約 1.25ℓ	生産国	中国
コーヒー豆タンク容量	約 50g		
本体サイズ	約(幅)20.0 x (奥行)24.5 x (高さ)40.1 cm (本体のみ)		

カスタマーサポートセンター
TEL:03-6411-2044

受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)
※お問い合わせの際には、製品名・品番をご連絡ください。